

**製品名:** シュタウフェンウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe87584

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200, FC 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:63 kDa; Observed MW:63 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	Staufen
別名	STAU; PPP1R150
遺伝子 ID	6780
SwissProt ID	O95793
免疫原	ヒトシュタウフェンの合成ペプチド

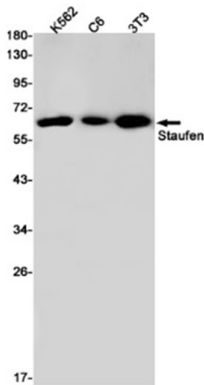
## 背景

シュタウフェンは、mRNA を異なる細胞内区画や細胞小器官に輸送および / または局在させる二本鎖 RNA (dsRNA) 結合タンパク

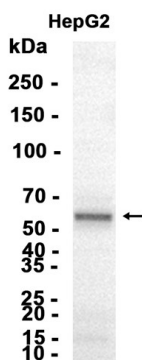
質ファミリーのメンバーです。これらのタンパク質は、二本鎖二次構造を持つ RNA に結合するために必要な複数の dsRNA 結合ドメインの存在を特徴とします。STAU によってコードされるシュタウフェンのヒトホモログは、微小管関連タンパク質 1B に類似した微小管結合ドメインをさらに含み、チューブリンに結合します。STAU 遺伝子産物は、粗面小胞体 (RER) と関連して細胞質に存在することが示されており、このタンパク質が微小管ネットワークを介して mRNA を RER (翻訳部位) に輸送することに関与していることが示唆されています。STAU 遺伝子の選択的スプライシングによって生じ、3つのアイソフォームをコードする5つの転写バリエントが記載されています。これらの変異体のうち3つは同じアイソフォームをコードしていますが、5'UTR が異なります。[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

## 画像データ



Staufen 抗体 (1:1000 希釈) を使用した、K562、C6、3T3 細胞溶解物中の Staufen のウェスタンブロット検出。



AMRe87584 を 1:2000 で使用して HepG2 細胞抽出物をウェスタンブロット分析しました。